患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。（オプトアウト）
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年 7月 28日
研究終了日	2030年 12月 31日 まで
研究の名称	AI内視鏡支援下の上部消化管および大腸内視鏡検査における診断精度の実臨床評価：前向き観察研究
研究対象	当院で上部消化管内視鏡検査および大腸内視鏡検査をうける18歳以上の患者さんが対象です。
対象材料	診療記録
対象期間	2024年1月 から 2026年12月
研究の目的意義	内視鏡AIシステムは、医療機器として承認され、通常診療にも使用することが可能となりましたが、一般病院で導入された施設はほとんどなく、実際に内視鏡診断に有用であるかどうかはわかっていません。2025年6月当院の内視鏡室に内視鏡AIシステムが導入されたことから、その有用性や問題点がないかを検証するための研究です。
方法	対象者には、基本的に内視鏡検査時に内視鏡AI使用の希望の有無を確認し、できるだけそれに合わせて使用の有無を決定します。その結果の内視鏡での病変の発見率、検査時間、生検個数など、内視鏡AIの併用が本当に有益かどうか検証します。検査前に対象者から内視鏡AI使用の希望を確認できなった場合は、検査者の判断で使用の有無を決定しますが、AI使用希望がないの申告があっても、診療上必要と検査医が必要と判断した場合は使用する場合もあります。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、個人情報は、電子カルテ内のみで安全に管理しており、個人情報が外部に流出することはなく、研究結果から個人が特定されることもありません。
問い合わせ先 （研究責任者）	市立豊中病院　消化器内科 西田　勉 TEL 06-6843-0101